

平成 27 年度職員採用選考試験（保健師）
専門記述試験（27. 6. 28）

＝ 課 題 ＝

○結核対策について

結核は、医療や生活水準の向上により薬を飲めば完治できるようになったため、過去の病気とされていますが、欧米諸国と比較すると、日本の結核罹患率は高い状況にあり、依然として我が国の主要な感染症です。

結核対策は、感染症法（感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律）に基づいて行われており、制度としては、健康診断、予防接種、患者管理、結核医療を柱として一貫した対策を行うよう体系付けられています。

- 1 肺結核患者（喀痰塗抹検査陽性）の届出が医療機関から提出された場合の患者本人との初回面接時に情報収集すべき内容を挙げなさい。
- 2 結核罹患率の高い傾向が続いている現状を踏まえ、結核の拡大防止と適切な医療の支援のために、広島県の保健師としてどのように取り組むべきか、あなたの考えを述べなさい。